

第84回東伏見スポーツサイエンス研究会

日時 2023年11月6日(月) **16:00~18:00**
場所 早稲田大学79号館(STEP22)204室

演題

体育学とスポーツの価値を、いま論ずる

林 洋輔(大阪教育大学)

■「身体活動の総合科学」としての体育学は昨今、「身体教育Physical Education」とは異なる「体育Taiiku」を打ち出すことで、未踏の課題「スポーツの価値」を問う段階にある。本講演では体育哲学を専門とする講演者が、今夏に上梓した『体育の学とはなにか』(道和書院)を議論の跳躍台に据える。さらに体育学全分野の知を動員することで「体育学の未来」、そして「スポーツの価値」に係る論点を供し、体育とスポーツそして健康をめぐる議論に新たな地平を拓く。

■ プロフィール:1982年生。専門は体育哲学ほか。筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程体育科学専攻修了。博士(体育科学)。大阪教育大学教育学部保健体育部門・准教授。著書に『デカルト哲学と身体教育』(道和書院, 2014年), 『たくましいところとかしいからだ—身心統合のスポーツサイエンス』(共著, 大修館書店, 2016年), 2021年日本体育・スポーツ・健康学会学会賞, 日本体育学会浅田学術奨励賞, 日本体育学会・学会大会若手研究者奨励賞, 身体運動文化学会若手研究者奨励賞など。



■ 林洋輔(2023)『体育の学とはなにか』

